平成 28 年度 事務事業評価(議会) (平成 27 年度決算)

分科会評価結果

分 科 会 名	経済分科会					整理番号	経済-1		
事務事業名		優良家畜導入事業							
評 価 区 分 (事務事業の方向性)	1	拡 充	2	継続	3	終期設定し終了	4	休止・廃止	

〈上記評価区分とした理由、改善内容、提案事項等〉

本事業は、肉用繁殖雌牛、乳用牛の改良増殖等により、増頭・維持することで資質の改善、生産性の向上を図り、畜産経営の安定を目的としている。

現在は、飼料価格や牛導入価格等の高騰などにより、畜産農家の経営を圧迫 している状況である。本事業は、畜産農家支援において欠かすことができない 事業であり、現状に見合った補助率及び補助対象経費に見直すべきと考える。

具体的には、生産性の向上を図っていく上で必要不可欠な優良牛の導入や育成、効率的に優良牛の増頭・維持を行うための雌雄判別精液に対する補助金の増額などの補助率等を見直すことで、畜産農家の生産意欲が高まり、本市の肉用牛・乳用牛が全国大会などで評価され、本市の知名度があがるということになれば、その効果は大きいと考えられる。よって、本事業は拡充とした。